

最も美しい町のひとつ南西仏 ~ Pujols ~



今回はフランス南西部の様子をご紹介
介をしたいと思います。「Pujols」という
「フランスで最も美しい町」の1つに指定されている町です。

中世の素敵な町



Pujols (Lot et Garonne県)

は、なだらかな丘の上にひっそりと佇む小さな中世の町。建物一つ一つの石に歴史が感じられるとても素敵な町です。小高い丘から一望できる田園風景は何度見ても心が和みます。夏には多くの観光客が訪れます。

さてさて、この辺りでは「Vide grenier」 =
ヴィッドゥ・グルニエ「屋根裏部屋を空っぽにする！」

と称した「蚤の市」が頻繁に立ちます。具体的にどういうものかと言いますと、要は「屋根裏在庫処分」、つまり使わなくなったものを安い値段で売りますよ、という催しなのです。

各イベントに前もって登録さえしておけば誰でも気軽に参加できるので、家族やお友達同士で仲良くスタンドを立てる素人の方ももちろん、半ばプロの方もいて顔ぶれは様々です。各スタンドでは一般にどういう物が売られているのでしょうか？まさに何でもアリです（苦笑）珍しいアンティーク家具から、食器類、電化製品、子供用品、おもちゃ、本、はたまた「こんなの買う人いるのかしら？」と思われるガラクタ品まで、ピンきり！いずれにしても共通して言えるのは、

「古くなったけれどまだ使えるものは捨てずに、大切に使おう！」

という精神。古い物の良さを解し、修理してでもとことん使う！というフランス人のエスプリが

ひしひしと感じられます。使い捨ての時代、こういう感覚が今でも受け継がれているのは素晴らしいですね。

Pujolsの「蚤の市」

さて、ここからはPujolsで行われたVide Grenierの様子を写真でご紹介致します。

鋳鉄製のガーデニング用品



アンティーク家具・銅製のお鍋



自宅で採れたであろう「野菜」や「果物」を売っている人も！！



こちらは「鐘」！いったいどんな方が購入するのでしょうか・・・。



おばあちゃまと女の子が参加していたスタンドで見つけたコレ、何だと思えますか？



実は、「collier de
cheval」

=馬の首飾（首環）なんですって！初めて見ました。おばさま曰く、「日曜日の特別なお祭りのみに使われた、貴重な馬用首飾り」なのだそうです。これは希少価値が高い、ということなのでしょう？ちなみに私は、鑄鉄製のドア飾り（下の写真）を購入しました。



あとがき

皆さまいかがでしたでしょうか？ vide grenierを通し、「物を大切にする」フランス人のエスプリ、垣間見ていただけましたでしょうか。写真を通してのどかで雄大な南西仏の雰囲気をはんの少し味わっていただけたのではないかと思います。

この辺りはまだ観光客にあまり知られていない場所ですが、自然豊かな美しい地方です。皆様も機会がありましたら是非訪れてみてくださいね。

執筆 Miki

オンラインフランス語学校
ENSEMBLE EN FRANÇAIS
アンサンブルアンフランセ

オンラインフランス語学校アンサンブルアンフランセは、プロの講師によるマンツーマンのスカイプレッスンが1回1500円～受講できます。いつでもどこでも手軽に受講できる利便性と生徒一人一人にカスタマイズされた質の高いレッスンが好評です。

